

## 6. 救急車

### ◎ 救急車の沿革

昭和 48. 10	広域消防発足に当り、富岡町常備消防の救急車を引き継ぎ、救急業務を開始し5か町村住民の不安解消に努める。
昭和 48. 12	救急車の老朽化と多発する救急事故に対処する為、救急車を購入。双葉救急3と呼称する。
昭和 51. 8	日本消防協会より新型救急車寄贈。双葉救急4と呼称。
昭和 54. 3	同上 双葉救急5と呼称。
昭和 56. 4	双葉救急3を火災害時の隊員輸送車として警防活動に転用。

### ◎ 最近5か年の事故別出動数

	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	計
51	0	0	3	125	13	3	38	12	0	154	28	0	1	5	382
52	0	0	4	96	5	3	38	5	2	167	38	0	2	2	362
53	2	0	2	116	13	3	50	6	4	243	47	0	3	1	490
54	0	0	0	145	8	2	59	7	1	265	36	5	1	8	540
55	0	3	3	137	12	3	53	11	3	289	49	1	0	11	572
計	2	3	12	619	51	14	238	41	10	1118	198	6	7	27	2346

## 7. 救助隊

名称	双葉地方広域市町村圏組合消防本部救助隊 (救助隊、レンジャー隊、レスキュー隊)
発足と組織	昭和54年5月1日 消防本部1名、富岡消防署甲部6名 乙部6名 浪江 甲部5名 乙部5名
救助用器材	ロープ、空気呼吸器、救命索発射銃、チルホール、ポートパワー

